

うつ自殺100人の被災者と遺族

写真、手記、遺書を公開

### 第16回パネル展 「私の中で今、生きているあなた」 IN鹿児島

12月10日から12日まで鹿児島県民交流センター 展示ロビー

展示内容

- 第1部 過労うつ病自殺50人のエリート
- 第2部 若者への波及・そして貧困の襲来
- 第3部 愛する者を失った50人の遺族の声

1000羽の紙の鶴に遺族が命を吹き込む  
折鶴のアーチがお出迎え



朝日新聞09. 12. 11

## 悲劇繰り返さないで



過労で自殺した夫や家族の写真を見つめる中阪さん＝鹿児島市山下町

### 大阪のNPO「残した言葉読んでみて」

九州での開催を初め、主「働く者のメンタルヘルス相談室」の大阪市のNPO法人「伊福」(伊福達産理事)が主催する「残した言葉読んでみて」の展示が、12月10日、鹿児島市山下町の県民交流センターで始まった。「悲劇を繰り返さないで」の遺族の願いが語られている。12日まで。

九州での開催を初め、主「働く者のメンタルヘルス相談室」の大阪市のNPO法人「伊福」(伊福達産理事)が主催する「残した言葉読んでみて」の展示が、12月10日、鹿児島市山下町の県民交流センターで始まった。「悲劇を繰り返さないで」の遺族の願いが語られている。12日まで。

九州での開催を初め、主「働く者のメンタルヘルス相談室」の大阪市のNPO法人「伊福」(伊福達産理事)が主催する「残した言葉読んでみて」の展示が、12月10日、鹿児島市山下町の県民交流センターで始まった。「悲劇を繰り返さないで」の遺族の願いが語られている。12日まで。

### 過労やうつで自殺50人の写真など公開

南日本新聞09. 12. 10

「展示で自殺問題について多くの人に知ってもらいたい」と語る伊福達産理事



### 過労自殺防止願い展示

職場での過労やストレスが引き金となり、うつ状態になって自殺した50人の写真や生前の写真を集めた「私の中で今、生きているあなた」展が10日から、鹿児島市のかこしま県民交流センターで始まる。12日まで。

大阪市の特定非営利活動法人「働く者のメンタルヘルス相談室」伊福達産理事が

きょうから県民交流センターで始まる。主催「自殺を社会問題として語え、みんな考え、遺書などをパネル展示し、生かす思いを伝える」とあり、鹿児島は初め、一生の思いを伝える「仕事を手放す」も、展示が自殺を誘う力もあつた小児科医の中原裕樹さんと語り。10日午後には中原裕樹の妻が、「会社に話しかけて、入館無料、午前10時から午後5時(最終日は午後5時)」

さん(当時56)、兵庫の日記を展示。遺族の手記もある。今回、鹿児島市の初代のもらいた」と全国で巡回。遺書などをパネル展示し、生かす思いを伝える「仕事を手放す」も、展示が自殺を誘う力もあつた小児科医の中原裕樹さんと語り。10日午後には中原裕樹の妻が、「会社に話しかけて、入館無料、午前10時から午後5時(最終日は午後5時)」

読売新聞09. 12. 11

鹿児島 2009年(平成21年)12月11日(金曜日) 鹿児島 鹿児島



自殺問題みんなで考えて 遺族の遺書や手紙を公開

「私の中で今、生きているあなた」展が、12月10日から12日まで、鹿児島市のかこしま県民交流センターで始まる。12日まで。

大阪市の特定非営利活動法人「働く者のメンタルヘルス相談室」伊福達産理事が

西日本新聞09. 12. 12

## 自殺者の叫び 遺書で知って

鹿児島市で展示会



「弱い父さんで悪かった」

「私の中で今、生きているあなた」展が、12月10日から12日まで、鹿児島市のかこしま県民交流センターで始まる。12日まで。

大阪市の特定非営利活動法人「働く者のメンタルヘルス相談室」伊福達産理事が

主催：特定非営利活動法人 働く者のメンタルヘルス相談室  
 住所：大阪市北区東天満2-2-5第二新興ビル605号  
 連絡：電話06-6242-8596  
 FAX06-6881-0782  
 メール：sodan@mhl.or.jp 携帯090-1148-9290伊福  
 ホームページ：www@mhl.or.jp



助成 The Nippon Foundation